

事務事業名	加茂健康福祉センター管理事業	所属部	加茂総合センター	所属課	市民福祉課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	市民福祉G	課長名	山崎 修
	施策名	〈24〉地域福祉の充実	担当者名	山崎 修	電話番号	0854-49-8612
	目的: 対象	市民	意図	地域で支え合い、安心して暮らす。	(内線)	4112
	基本事業名	〈070〉地域福祉の推進体制の充実	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1:1:5:0:1 項 目 中事業 中事業 0:5:1:0:1:1	事業名	社会福祉施設管理事業 加茂健康福祉センター管理 事業
目的: 対象	市民	意図	地域でつながりを持ち、支え合う。			

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H16 年度～ )
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
加茂健康福祉センターの管理運営を行い、利用者の福祉の向上を図る。(H12年3月～H16年3月は加茂町社会福祉協議会が管理委託、H16年4月からは社会福祉法人かも福祉会に指定管理。)

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R2年度実績(R2年度に行った主な活動)	R3年度計画(R3年度に計画する主な活動)			
		①指定管理者と年度協定締結 ②指定管理料の支払い ③施設管理に関する協議	①指定管理者と年度協定締結 ②指定管理料の支払い ③施設管理に関する協議			
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	ア 監督指導回数	回	5	5	6	5
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	①施設利用者(貸館、健診等) ②加茂健康福祉センター	ア 施設利用者数	人	29,155	27,495	18,238	24,000
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
①安心安全に利用できる。 ②適正に維持管理する。	ア 修繕件数	件	3	5	3	1	
	イ 施設利用による事故発生件数	件	1	0	0	0	
	ウ 苦情件数	件	0	0	0	0	

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)	
指定管理料;40,834千円 保険料;47千円 合計;40,881 千円	事業費内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	5,312	5,264	5,293	5,293
		一般財源	千円	34,458	35,424	35,588	36,065
		事業費計 (A)	千円	39,770	40,688	40,881	41,358
		人件費					
	正規職員従事人数	人	1	1	1		
	延べ業務時間	時間	60	60	60		
	人件費計 (B)	千円	260	254	250		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	40,030	40,942	41,133		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
利用対象者に変更はない。 施設の管理は、H12年3月から管理委託(H16年からは、指定管理)しており、適切に管理されている。	H12年3月～H16年3月までは、管理委託方式。 H16年4月から指定管理をおこなっている。	指定管理者から、経年劣化による施設設備の更新を要望されている。特に、劣化が著しいRDFボイラーの更新を望まれている。

**2 事後評価【SEE】**

<b>A</b>	<b>目的妥当性</b>	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている    *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である    *余地がある場合⇒		
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である    *余地がある場合⇒		
<b>B</b>	<b>有効性</b>	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない    理由	施設を適正に管理しており、安心安全に利用されている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有    理由	施設は、市民浴室・デイサービスセンター・トレーニングルーム・保健センター等を有しており、保健福祉の拠点であることから施設の廃止・休止はできない。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある    *ある場合⇒ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる    (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない    理由	地域福祉及び健康増進の拠点施設である。	
<b>C</b>	<b>効率性</b>	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない    理由	指定管理施設であり、協定の3年間は指定管理料を変更できない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない    理由	指定管理施設として外部委託を行っている。	
<b>D</b>	<b>公平性</b>	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である    理由	誰でも利用できる施設であり、公平公正である。
<b>評価の総括</b>	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		適切に管理しており、安心安全に利用された。

**3 今後の方向性【PLAN】**

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果																					
施設の管理方法としての指定管理は引き続き行う。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                     廃止・休止の場合は記入不要。                      コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。                 </p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		